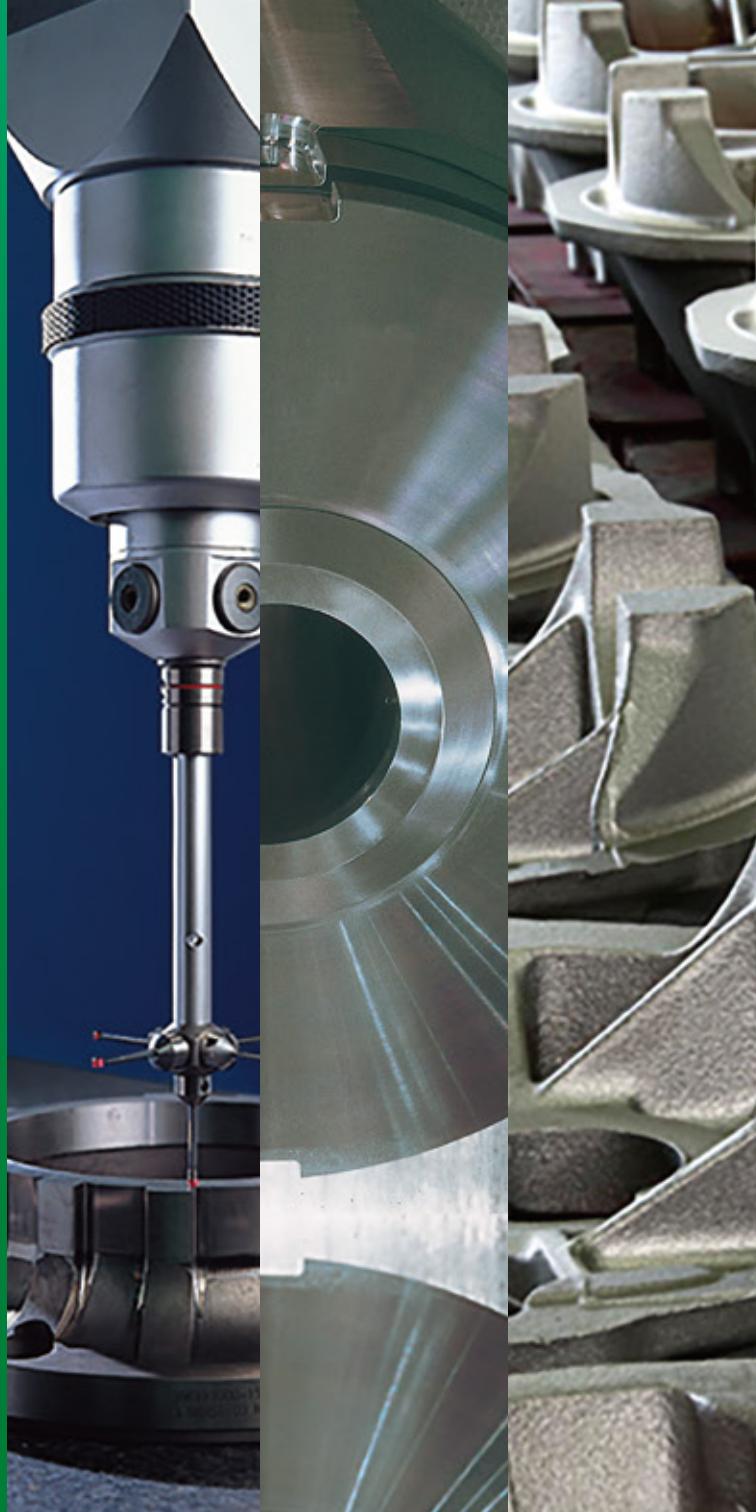


第94期 上半期事業報告書

2018年4月1日～2018年9月30日

BUSINESS REPORT
for the six-month period ended september 30, 2018

証券コード:5476



株主の皆様へ

株主の皆様には日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

第94期上半期(平成30年4月1日～平成30年9月30日まで)が終了いたしましたので、ここに当上半期の概況をご報告申し上げます。

当上半期におけるわが国経済は緩やかな回復基調が継続しました。輸出には持ち直しの動きに足踏みが見られたものの、企業収益は堅調に推移し、雇用や所得環境の改善が継続する中、各種政策の効果もあり、設備投資や個人消費は緩やかに増加しました。

こうした経済環境のなか、当社グループにおいて

は、需要は堅調に推移したものの、コスト面で原燃料市況の上昇の影響を受けました。

これらの結果、当上半期の業績は、売上高206億5百万円(前年同期比4.3%増)、営業利益4億2千8百万円(前年同期比42.3%減)、経常利益4億6千万円(前年同期比40.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億3千8百万円(前年同期比61.6%減)となりました。

今後の見通しとしましては、国内経済は引き続き緩やかな回復基調にあり、総じて上期と大きな変化はなく底堅く推移すると想定しています。一方、海外においては米国の通商政策や米中貿易摩擦による減速リスクがあるものと考えております。

当社グループの業績

売上高	(前年同期比4.3%増) 20,605 百万円
営業利益	(前年同期比42.3%減) 428 百万円
経常利益	(前年同期比40.6%減) 460 百万円
親会社株主に帰属する 四半期純利益	(前年同期比61.6%減) 238 百万円
一株当たり 四半期純利益 [※]	16円27銭

注記事項

本報告書は平成30年10月30日発表の決算短信の数値、文章を基に作成しております。その後公表される可能性がある訂正情報、業績予想の修正情報、決算の詳細につきましては金融庁EDINET、当社ホームページ「IR情報」掲載資料にてご確認ください。

代表取締役社長

河瀬 昌博



このような環境のもと、特殊鋼部門においては生産・販売量の確保及び原燃料などのコスト上昇分の販売価格への転嫁に取組みます。鋳鉄部門においては、特殊鋼部門と同じく原燃料などのコスト上昇分の販売価格への転嫁及び新規設備の投資効果を活かして最大生産量の確保や品質・コスト改善に取組みます。金型・工具部門におきましては、受注の確保と生産性向上に引き続き取組んでいきます。

昨年10月と本年3月に公表いたしました品質不適切事案により、当社グループはステークホルダーの皆様からの信頼を大きく毀損させてしまいました。二度とこのような事案を発生させることがないように、コンプライアンス体制の強化への取組みを進

めてまいります。同時に、安全活動、環境保全、防災対策、リスクマネジメント体制の強化を進めるとともに、組織の活性化による明るい風土作りを図り、人材確保と育成に注力し企業基盤を強化してまいります。

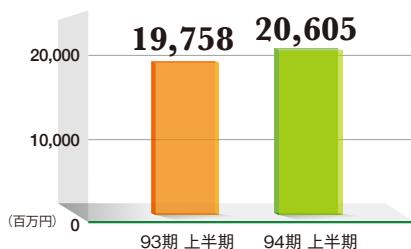
なお、当上半期の配当につきましては、より強固な経営基盤を構築するため、その実施を見送らせていただくこととしました。

株主の皆様には、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

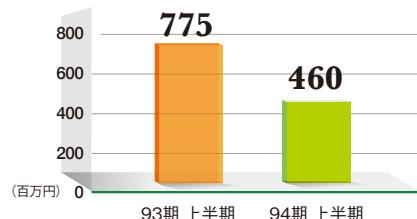
平成30年11月

》業績の推移（連結）

売上高



経常利益



親会社株主に 帰属する 四半期純利益

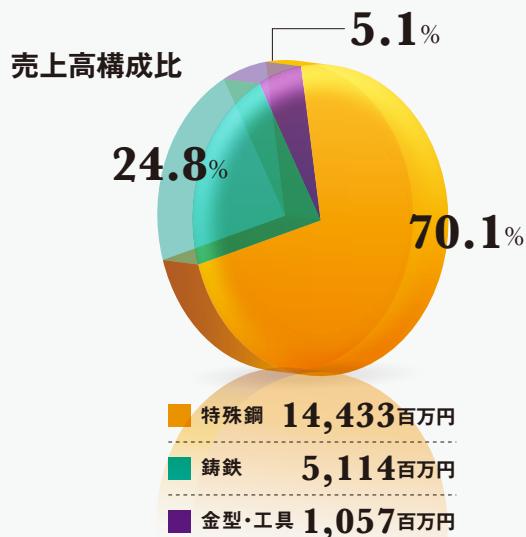


1株当たり 四半期純利益*

※当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。



》セグメント別概況(第94期 上半期)



■ 特殊鋼 14,433百万円

■ 鋳鉄 5,114百万円

■ 金型・工具 1,057百万円

■ 鋳鉄部門

5,114百万円(24.8%)

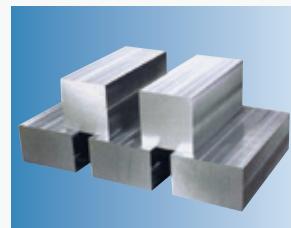
トラック等の商用車向け及び建設機械向けの堅調な需要を反映して売上数量は増加しました。また、販売価格の改善が進展したことから、売上高は51億1千4百万円(前年同期比8.1%増)となりました。損益面では、原燃料コストの上昇等があったものの、販売価格の改善等により、営業利益は3億6千9百万円(前年同期比8.2%増)となりました。



■ 特殊鋼部門

14,433百万円(70.1%)

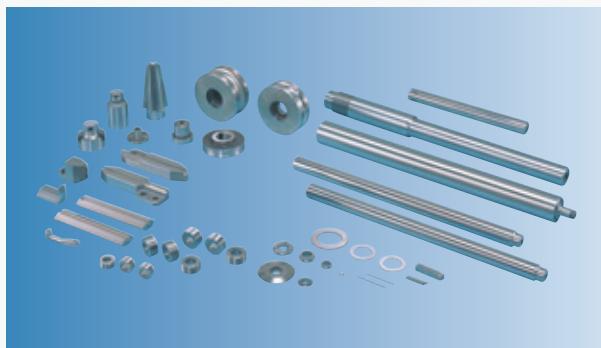
輸出向け等で一部調整が見られたものの、自動車向け及び産業機械向けの需要が堅調に推移したことにより、前年同期並の売上数量となりました。また、販売価格の改善が進展したことから、売上高は144億3千3百万円(前年同期比3.3%増)となりました。損益面では、販売価格の改善等はあったものの、原燃料コストの上昇等により、営業利益は7千6百万円(前年同期比80.4%減)となりました。



■ 金型・工具部門

1,057百万円(5.1%)

自動車向けが堅調に推移したことにより、売上高は10億5千7百万円(前年同期比0.3%増)となりました。損益面では、売上構成の悪化及び固定費の上昇等により、営業損失は1千6百万円(前年同期は1千2百万円の営業利益)となりました。



》第94期業績予想（連結）

平成30年10月30日に発表いたしました通期の業績予想は以下の通りです。

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	一株当たり当期純利益
43,500 百万円	1,000 百万円	1,040 百万円	490 百万円	33円43銭

業績予想につきましては、現状で判断しうる一定の前提に基づいており、今後発生する状況の変化により異なる業績結果となることもありますので、投資等の判断材料として全面的に依拠されることは差し控えていただきますようお願いいたします。

》配当状況

当社は定款において9月30日(第2四半期末日)及び3月31日(期末日)を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末日における配当予想額は未定であります。

	1株当たり配当金(円)			配当金総額 (年間) (百万円)	配当性向 (連結) (%)	純資産配当率 (年間) (%)
	中間期末	期末	年間			
第94期	0.00	未定	未定	—	—	—
第93期	0.00	15.00	15.00	219	25.7	1.1

KOBELCOの3つの約束と6つの誓い

神戸製鋼グループでは、グループの全社員が一つになって、「誇り」「自信」「愛着」「希望」溢れる企業集団を作り、グループが持続的に発展していくことを目指した活動を展開しております。その柱となるのが「KOBELCOの3つの約束と6つの誓い」です。当社グループにおいても、この理念を当社グループで働くすべての社員が共有し、信頼回復に向け全力で取り組んでいきます。

KOBELCOの3つの約束

1. 信頼される技術、製品、サービスを提供します
2. 社員一人ひとりを活かし、グループの和を尊びます
3. たゆまぬ変革により、新たな価値を創造します

KOBELCOの6つの誓い

1. 高い倫理観とプロ意識の徹底
2. 優れた製品・サービスの提供による社会への貢献
3. 働きやすい職場環境の実現
4. 地域社会との共生
5. 環境への貢献
6. ステークホルダーの尊重

品質憲章

品質憲章

KOBELCOグループは、製品、サービスにおいて「信頼される品質」を提供するために法令、公的規格ならびにお客様と取り決めた仕様を遵守し、品質向上に向けてたゆまぬ努力を続けてまいります。

》連結財務諸表

連結貸借対照表

	前期末 (平成30年 3月31日)	当上半期 (平成30年 9月30日)
資産の部	44,297	46,610
流動資産	20,634	22,202
現金及び預金	169	163
受取手形及び 売掛金	7,984	8,050
製品	2,883	3,171
仕掛品	5,261	6,654
原材料及び貯蔵品	3,802	3,889
その他	543	283
貸倒引当金	△10	△10
固定資産	23,662	24,407
有形固定資産	21,252	21,988
機械装置及び 運搬具	7,102	7,608
土地	8,489	8,489
その他	5,660	5,890
無形固定資産	95	165
投資その他の資産	2,314	2,253
投資有価証券	1,153	1,155
その他	1,191	1,167
貸倒引当金	△30	△69
資産合計	44,297	46,610

(単位:百万円)

	前期末 (平成30年 3月31日)	当上半期 (平成30年 9月30日)
負債の部	23,474	25,741
流動負債	17,471	18,615
支払手形及び買掛金	5,103	4,972
電子記録債務	3,334	3,701
短期借入金	5,579	6,718
未払法人税等	167	118
賞与引当金	501	507
廃棄物処理費用引当金	58	23
営業外支払手形	728	658
その他	1,997	1,914
固定負債	6,002	7,125
長期借入金	315	1,300
再評価に係る 繰延税金負債	1,783	1,783
退職者給付に係る負債	3,332	3,405
その他の引当金	83	94
その他	487	542
純資産の部	20,822	20,868
株主資本	19,505	19,523
株主資本	15,669	15,669
資本剰余金	1,139	1,139
利益剰余金	2,734	2,752
自己株式	△38	△38
その他の包括利益累計額	1,317	1,344
その他有価証券 評価差額金	273	274
土地再評価差額金	1,360	1,360
退職給付に係る 調整累計額	△316	△290
負債・純資産合計	44,297	46,610

単位未満切捨て

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前上半期 (平成29年4月1日から 平成29年9月30日)	当上半期 (平成30年4月1日から 平成30年9月30日)
売上高	19,758	20,605
売上原価	16,961	18,019
売上純利益	2,797	2,586
販売費及び 一般管理費	2,054	2,157
営業利益	743	428
営業外収益	93	102
営業外費用	61	70
経常利益	775	460
特別利益	0	5
特別損失	81	95
税金等調整前 四半期純利益	694	370
法人税、住民税 及び事業税	86	68
法人税等調整額	△12	63
親会社株主に帰属する 四半期純利益	621	238

単位未満切捨て

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前上半期 (平成29年4月1日から 平成29年9月30日)	当上半期 (平成30年4月1日から 平成30年9月30日)
営業活動による キャッシュ・フロー	623	△436
投資活動による キャッシュ・フロー	△960	△1,689
財務活動による キャッシュ・フロー	△105	1,856
現金及び現金同等物 の増減額(減少△)	△442	△269
現金及び現金同等物 の期首残高	1,516	507
現金及び現金同等物 の四半期末残高	1,074	237

単位未満切捨て

》会社データ(平成30年9月30日現在)

会社概要

会社名	日本高周波鋼業株式会社
設立	昭和25年5月18日
資本金	156億69百万円
所在地	〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-10-5 TEL 03-5687-6023(代) FAX 03-5687-6047
上場	東京証券取引所1部上場
売上高	連結 394億45百万円(平成29年度実績) 単体 246億09百万円(平成29年度実績)
従業員数	連結 1,269名 単体 570名
事業内容	高級特殊鋼および特殊合金の製造販売 各種高級特殊鋼および特殊合金の線・棒・鍛造品・加工品
主要取引銀行	みずほ、三井住友、三菱UFJ、 みずほ信託、三菱UFJ信託、富山第一

役員

代表取締役社長	河瀬 昌博
常務取締役	山名 壽
常務取締役	湖東 彰弘
常務取締役	堂野 和洋
常務取締役	堀川 健一
取締役	定村 剛
取締役	小野寺 謙司
取締役	山地 敏行
取締役	宮島 哲也
取締役	小島 一美
監査役	久留島 靖章
監査役	中條 芳治
監査役	松本 博明
監査役	小原 孝秀

(注) 1. 宮島 哲也、小島 一美の両氏は社外取締役であります。
2. 松本 博明、小原 孝秀の両氏は社外監査役であります。

》株式データ(平成30年9月30日現在)

株式の状況

発行可能株式総数	24,000,000株
発行済株式の総数	14,687,617株(うち自己株式数31,018株)
株主数	10,613名

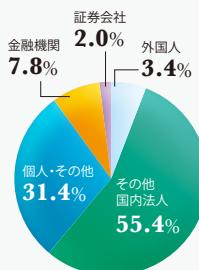
●大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社神戸製鋼所	7,575	51.68
浅井産業株式会社	271	1.85
野村信託銀行株式会社(投信口)	203	1.39
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	192	1.31
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	146	1.00
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口1)	126	0.86
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	119	0.81
豊田通商株式会社	110	0.75
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口2)	108	0.74
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	90	0.61

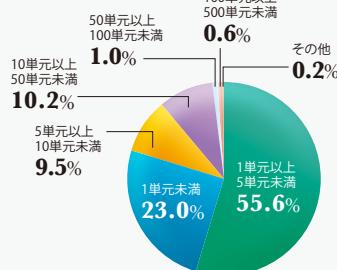
(注)持株比率は自己株式(31千株)を控除して計算をしております。

株式分布状況

●所有者別株式数



●所有単元数別株主数



日本高周波鋼業株式会社

本社

〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-10-5 TMMビル8階
TEL 03-5687-6023(代) FAX 03-5687-6047

大阪支店

〒530-0022 大阪府大阪市北区浪花町12-24 赤坂天六ビル7階
TEL 06-4802-1480(代) FAX 06-4802-1481

名古屋支店

〒489-0071 愛知県瀬戸市暁町9 株式会社カムス 中部テクノセンター内
TEL0561-86-9005 FAX0561-86-9008

Bangkok Liaison Office

39/9 Rama 3Rd.,Chongnonsee ,Yannawa,Bangkok
10120 ,Thailand
TEL 66-2294-9258 FAX 66-2294-9260

富山製造所

〒934-8502 富山県射水市八幡町3-10-15
TEL 0766-84-3181(代) FAX 0766-84-3468

グループ会社

高周波鑄造株式会社

〒031-0071 青森県八戸市沼館4-7-108
TEL 0178-43-0127 FAX 0178-22-2468

高周波精密株式会社

〒272-0003 千葉県市川市東浜1-1
TEL 047-328-3201 FAX 047-328-6797

株式会社カムス

〒373-0014 群馬県太田市植木野町328
TEL 0276-40-5005 FAX 0276-40-5008

エヌケイ精工株式会社

〒934-0025 富山県射水市八幡町3-10-15
TEL 0766-84-3175 FAX 0766-84-3137

麦卡発商貿(上海)有限公司

上海市徐匯区肇嘉浜路777号 青松城大酒店10階1004号
TEL 86-21-6443-5061 / 5062 FAX 86-21-6443-5066

株式会社東北コアセンター

〒031-0071 青森県八戸市沼館4-7-108 高周波鑄造内
TEL 0178-46-1856 FAX 0178-43-0153

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から3月31日まで

定時株主総会 毎年6月中に開催

株主名簿管理人 〒103-8670 東京都中央区八重洲1-2-1
事務取扱場所 みずほ信託銀行株式会社本店証券代行部

1単元の株式数 100株

公告方法 電子公告により行います。
公告掲載URL ▶ <http://www.koshuha.co.jp>
ただし、やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

●郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話 お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配 当金受取り方法の 変更等)	お取引の証券会社等 になります。	みずほ証券 本店および全国各支店 プラネットブース(みずほ銀行内の 店舗)でもお取扱いたします
未払配当金の お支払	みずほ信託銀行※およびみずほ銀行の本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります) ※トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。	みずほ信託銀行 本店および全国各支店※ ※トラストラウンジではお取扱でき ませんのでご了承ください。
ご注意	支払明細発行については、右の 「特別口座の場合」の郵便物送 付先・電話お問い合わせ先・各種手 続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買 取以外の株式売買はできません。証 券会社等に口座を開設し、株式の 振替手続を行っていただく必要が あります。

当社のホームページでも詳しい情報を同時に開示しております。

ぜひ併せてご覧ください。

<http://www.koshuha.co.jp>

日本高周波 |

検索

